

【サッカー】

開催日時 令和6年11月10日（日）午前8時30分から午後4時まで
会 場 市原スポレクパーク

令和6年度千葉県障害者スポーツ大会 サッカー競技の部実施要領

1 競技規則

全国障害者スポーツ大会競技規則令和6年度版（（公財）日本パラスポーツ協会制定）に定める以外は、同年度の（公財）日本サッカー協会競技規則及び実行委員会申し合わせ事項による。

2 競技方法

(1) 参加チーム数によりトーナメント方式またはリーグ戦方式で行う。トーナメント方式及びリーグ戦方式において同点の場合は、ペナルティーキックにより勝敗を決定する。

なお、競技レベルに格差があると判断される場合にはクラス分けを行う場合がある。

(2) 参加チーム数が多い場合は、試合数を少なくする場合がある。

(3) 競技時間は、ハーフタイム5分をはさんで、前後半各20分とする。

ただし、ピッチコンディション等の事由により競技時間を短縮する場合もある。

(4) 試合球は、（公財）日本サッカー協会検定5号球とする。

(5) テクニカルエリアを設ける。その都度ただ一人の役員がテクニカルエリアから戦術的指示を与えることができる。全てのチーム役員は、その中にとどまる。また、責任ある態度で行動すること。

(6) 競技用具は原則として主催者で用意する。ただし、練習用のボールについては各チームで用意すること。

3 表彰

(1) 1位～3位までのチームには、当該成績の賞状を授与する。

(2) 表彰は、全試合終了後に競技場で行なう。

4 参加申込

(1) 申込 参加申込書（総括表・参加申込書）

(2) 申込期間 令和6年9月3日（火）～9月24日（火）（締切日必着）

(3) 申込方法

申込書は、千葉県障がい者スポーツ協会ホームページからダウンロード、作成し、「メールでのお問い合わせ」フォームから提出する。

※千葉県障がい者スポーツ協会のメールアドレスでは申込書を受け付けないので注意すること。

【申込先】 ホームページ <https://www.cpsa.or.jp/>

競技に必要な書類様式もダウンロードが可能。

（事務局） 〒263-0016 千葉市稲毛区天台6-5-1

一般社団法人千葉県障がい者スポーツ協会

5 個人情報の取り扱い

次の（１）から（５）を承諾した上で申し込むこと

- （１）申し込み時に提出された書類（情報）は、プログラム作成（組み合わせ）及び全国大会派遣事業に使用する。
- （２）大会プログラムに、競技運営上必要な氏名、所属、障害区分等の個人情報を掲載する。
- （３）大会当日に報道機関が来場し、テレビや新聞等で報道されることがある。
- （４）主催者において、大会時に撮影した映像等を障がい者スポーツ普及・発展のための広報に使用することがある。
- （５）主催・後援団体等のホームページで公式記録を公表する。

6 参加者の安全対策

社会状況等により安全な大会運営が不可能であると判断した場合、大会を中止する場合がある。

7 救護及び傷害保険加入

- （１）参加選手の健康・安全管理については、参加者・団体において十分配慮するものとし、会場において主催者は、応急の処置のみを行うものとする。
- （２）大会運営スタッフ、選手、役員（監督、コーチ等）及び大会参加に必要な引率者について、傷害保険を主催者で加入する。
 - ① 傷害保険の適用は、原則として大会会場内の範囲とする。
 - ② 本人の故意や重大な過失によるもの、また疾病は、傷害保険の対象外となる。

9 その他

第24回全国障害者スポーツ大会関東ブロック予選会等の千葉県代表選手選考も兼ねる。

サッカー競技注意事項

1 招集

- (1) 招集は各ピッチとする。
- (2) 試合ごとにメンバー表（16名の選手、監督及びコーチ）を各試合担当主審に提出する。（メンバー表と交代用紙は千葉県障がい者スポーツ協会ホームページからダウンロードできる。）
- (3) 招集時刻は、原則として試合開始7分前とするので、各ピッチへ集合すること。
- (4) メンバー表の未提出、招集完了時刻に遅れたチームは棄権したものとみなし、出場できない。

2 チーム

- (1) チームの構成は、監督1名・コーチ2名・選手16名以内とする。
- (2) メンバー表に記載した交代要員の中から5名以下の選手が交代できる。なお、この大会は自由な交代とし、交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。
- (3) 男女混合でチームを構成することができる。

3 競技の服装

- (1) 運動しやすい服装とし、背番号（1番～16番）を付けること。
（チームユニフォームがある団体は持参のこと）
- (2) すねあてを着用していない選手は出場できない。
- (3) 眼鏡着用での出場は、できないものとする。（ただし、スポーツメガネを除く）
- (4) 補聴器を装用しての出場はできないものとする。
- (5) スパイクは可能な限り使用することが望ましい。

4 競技方法

- (1) 参加チーム数によりトーナメント方式またはリーグ戦方式で行う。トーナメント方式及びリーグ戦方式において同点の場合は、ペナルティーキックにより勝敗を決定する。なお、競技レベルに格差があると判断される場合にはクラス分けを行う場合がある。
- (2) 参加チーム数が多い場合は、試合数を少なくする場合がある。
- (3) 競技時間は、ハーフタイム5分をはさんで、前後半各20分とする。
ただし、ピッチコンディション等の事由により競技時間を短縮する場合もある。
- (4) 試合球は、（公財）日本サッカー協会検定5号球とする。
- (5) テクニカルエリアを設ける。その都度ただ一人の役員がテクニカルエリアから戦術的指示を与えることができる。全てのチーム役員は、その中にとどまる。
また、責任ある態度で行動すること。

(6) 競技用具は、原則として主催者で用意する。ただし、練習用のボールについては各チームで用意すること。

5 その他

- (1) 競技中のフラッシュ撮影は禁止です。
- (2) ごみは必ず持ち帰ってください。